

未来わくわくSDGsフェスタ運営業務委託 仕様書（案）

1 業務名

未来わくわくSDGsフェスタ運営業務委託

2 業務目的

市域全体のSDGs（持続可能な開発目標）に対する理解を深め、市民が日々の暮らしとSDGsの関わりについての新たな気づきを得て、実践活動につなげていくきっかけの場を提供することを目的に、多くの市民が集う大型商業施設において、SDGsの17の各目標を中心に据えたイベントを開催するものである。

3 業務の委託期間

契約締結日から令和7年9月30日まで

4 適用範囲

未来わくわくSDGsフェスタ運営業務委託仕様書（以下「本仕様書」という。）は、岡山市が受託者に委託する本業務全般の基本的内容について定めるものである。

また、本仕様書に明記されていない事項でも、必要と思われるものについては、本市監督員（以下「監督員」という。）と協議の上、受託者の責任において誠実に履行すること。

5 本イベントの実施日時・場所

- (1) 実施日時 **令和7年8月21日（木）**
午前10時00分から午後5時00分
- (2) 実施場所 **イオンモール岡山**（岡山市北区下石井一丁目2番1号）
1階未来スクエア
※岡山市が仮予約済み

6 法令・条例等の適用

受託者は、業務の実施にあたり、次に掲げる法令・条例等はこれを遵守しなければならない。

- (1) 岡山市契約規則
- (2) 個人情報の保護に関する法律
- (3) その他の関係法令

7 秘密の保持

- (1) 受託者は、業務上知り得た秘密・個人情報を本業務以外の目的に使用し、又は第三者に漏らしてはならない。
- (2) 受託者は、業務の遂行にあたっては、「個人情報の保護に関する法律」及び「岡山市情報セキュリティポリシー」を遵守し、取得した個人情報は、その取扱いに最大限の注意を

払うこと。

- (3) 受託者は受託情報を保護するため、委託者と「個人情報の保護に関する法律」に基づく「市の保有する個人情報の取扱委託に関する覚書」を締結しなければならない。

8 知的財産権等

- (1) 受託者は、委託の目的物が著作権法（昭和45年法律第48号）第2条第1項第1号に規定する著作物（以下「著作物」という。）に該当する場合には、当該著作物に係る受託者の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利をいい、第27条、第28条に定める権利を含む。）を、当該著作物の引渡し時に岡山市に無償で譲渡するものとする。
- (2) 受託者は、委託の目的物が著作物に該当する場合において、岡山市並びに岡山市より正当に権利を取得した第三者及び当該第三者から権利を承継した者に対し著作者人格権（公表権、氏名表示権、同一性保持権）を行使しない。
- (3) 受託者は、成果品に第三者が権利を保有する素材（タレント等の著名人、キャラクター、音楽等）を使用する場合には、受託者の負担により岡山市と当該第三者との間でライセンス契約の締結等、必要な措置を講じ、今後、成果品を岡山市が利用・複製する際に、団体・個人の同意や同意に伴う金銭の支払いが発生しないようにすること。
- (4) 受託者は、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利・利益及び肖像権、パブリシティ権その他法的保護に値するとされている第三者の権利・利益の対象となっている素材・材料、履行方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。
- (5) 委託の目的物に対し、第三者からの権利の主張、損害賠償請求等が生じたときは、岡山市の責に帰すべき事由による場合を除き、受託者の責任と負担によりこれを処理解決するとともに、岡山市に損害が生じた場合にはその損害を賠償しなければならない。

9 損害の賠償

本業務遂行中に、受託者が岡山市若しくは第三者に損害を与えた場合又は第三者から損害を受けた場合は、直ちに岡山市にその状況及び内容を書面により報告し、すべて受託者の責任において処理解決するものとし、岡山市は一切の責任を負わない。

10 プロジェクト管理

受託者は、岡山市の視点に立って、本業務が効率的かつ適正に実施されるように、すべての工程におけるプロジェクト管理（各作業の進捗状況の把握、岡山市が見落とししがちな要件の指摘、品質レビューの実施、課題・問題点の早期発見と解決策の検討・実施、岡山市への迅速な状況報告等）を徹底すること。

プロジェクト管理を行う者は、十分なコミュニケーション能力を持つのみならず適切な課題解決策、方法論を提案でき、実績や知見、新たな発想等に基づいて、円滑・確実にプロジェクト推進できる能力を有すること。また、プロジェクトの要員の作業分担と作業量を適切に把握・管理し、計画の遅れが生じるなどの課題・問題等が発生した場合は、早急に原因を調査し、要員の追加や担当者の変更等、体制の見直しを含むリカバリプランを提示し、岡山市の承認を得

た上で、これを実施すること。

1 1 契約時の提出書類

受託者は、本業務を実施するにあたり以下の書類を作成し、岡山市の承諾を得なければならない。

- (1) 委託業務着手届
- (2) 委託作業表
- (3) 業務責任者届
- (4) 課税事業者届出書
- (5) 委託業務一部再委任通知書（本業務の一部を再委任する場合に限る。）

1 2 委託業務の内容

本業務の基本的な内容は、下記のとおりとし、岡山市と調整のうえ業務を進めること。

(1) 全体コンセプトの作成（公示文7（3）③ア）

以下の項目に留意して**コンセプトを作成**すること

- ①業務目的を真に理解すること。
- ②大型商業施設に買い物等を目的に訪れたSDGsのことをよく知らない、詳しくない市民の方々にSDGsを知ってもらい、日常生活での行動につなげるきっかけとなる内容とすること。
- ③本イベント内でSDGsの17の目標すべてを均等に取り上げる必要はなく、取り上げる目標を絞ることも可。

(2) 実施計画の作成

業務目的を達成するために、最も効果的な実施方法と、それに基づいた具体的な実施計画を作成すること。作成にあたっては、下記①～⑥についてわかりやすく記載すること。

①**実施方針**（公示文7（3）③ア）

本イベント実施にあたっての、

・**基本的な考え方**

及び

・**具体的な取組方針**

について記載すること。

②**実施体制**（公示文7（3）③イ）

本イベント実施にあたってどのような体制及び人員で実施するのか、体制図を作成すること。また、本業務の業務責任者及び業務従事者について役割、氏名、所属、役職、職務経歴等を具体的に記載すること。なお、当日のイベント運営にアルバイトを動員する場合は、アルバイトのおおよその人数も記載すること。

③スケジュール（公示文7（3）③ウ）

- ・岡山市と受託者との会議日程等**本イベント当日までの全体スケジュール**及び
 - ・**当日のタイムスケジュール**
- を作成すること。

④ステージイベントの企画（公示文7（3）③エ）

幅広い年代の市民、特にSDGsについての知識がない市民が、SDGsについて知ることができ、日常生活での行動につなげるきっかけとなる、SDGsの学びにつながるステージイベントの企画を行うこと。

- ・ステージイベントの**コンセプト**
- ・ステージイベントの**内容**
- ・ステージイベントの**出演者名（候補として複数名記載することは可）**
- ・ステージイベントの**レイアウト**
- ・ステージイベントを含む未来わくわくSDGsフェスタ全体の**司会者名（候補として複数名記載することは可）**

を提示すること。

また、下記「ア 盛り込むステージイベント」(ア)、(イ)は**受託者による運営が必須**のため、ステージイベントの企画に必ず盛り込み、経費に含めること。

なお、岡山市が確保している会場は以下のとおりである。

会場 **イオンモール岡山 1階 未来スクエア**

上記の会場に加え、イオンモール岡山内の他の場所を使用しても差し支えない。ただし、追加した場所の使用にかかる費用一切は受託者の負担とする。

※1階未来エスカレータ下②（ユニオン）については、(3)会場レイアウトの企画・立案・作成に記載するとおりパネル展を想定したスペースとして確保済み。

ア 盛り込むステージイベント

委託者が企画する(ア)、(イ)のプログラムを運営し設営、進行等を行うこと。

(ア) オープニングセレモニー

時間 午前11時30分から20～30分程度

内容 **岡山連携中枢都市圏自治体の着ぐるみ等の出演による「わたしたちのSDGs宣言」。**

各自自治体（最大12自治体）の着ぐるみが、SDGsに関する宣言を受託者が制作したボードを使用してそれぞれ発表する。

※宣言ボードのサイズは日本産業規格A1程度、素材はウッドラックパ

ネルを想定。

※宣言の内容は岡山市が作成する。

※各自治体への出演依頼は岡山市が行う。

※各自治体の担当者の連絡先は岡山市が受託者に提供するので、各自治体との出演に関する打ち合わせ等は受託者が行う。

※**各自治体出演者の交通費(駐車場代)を受託者が出演者に支払うこと。**

交通費を見積に含めること。1自治体あたり、おおよそ3時間半~4時間程度の車1台分の駐車場代を見込むこと。(12(8)②で後述)

※各自治体の着ぐるみは、各自治体イーオンモール岡山間は各自治体職員が輸送する。

※昨年度は3自治体から着ぐるみ4体参加。

※岡山連携中枢都市圏参加自治体は岡山市、津山市、玉野市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、久米南町、吉備中央町。

(イ) 岡山ESD推進協議会20周年記念プログラム

時間 15時~17時(想定) 2時間程度

内容 SDGsやESDに関する講演やパネルディスカッション、事例紹介等を想定。構成や登壇者は委託者が指定する。

備品 使用する備品は以下を想定しており、見積に含めること。

資料を投影するモニター(70インチ以上)、パネルディスカッション用の椅子5脚、ワイヤレスマイク5本、講師演台(高さ1000mm×幅600mm程度)、講師演台に設置する用のPC1台

※出演者の謝礼・交通費(駐車場代含む)を受託者が出演者に支払うこと。謝礼・交通費は約2万円を見込み見積に含めること。

※備品は想定のため委託者と協議の上、手配すること。

イ 受託者が企画するステージイベント

- ・1ステージは30~60分程度で**SDGsの学びにつながるステージを、2ステージ以上**実施すること。

※上記「12 委託業務の内容 (2) 実施計画の作成 ④ステージイベントの企画 ア 盛り込むステージイベント」の(ア)、(イ) **以外で**2ステージ以上実施すること。

※SDGsをわかりやすく楽しく理解できるような子どもや親子連れ向けのステージイベントとすること。

※本イベント全体の集客力向上の観点から、タレントによるトークショー等、SDGsの学びよりも集客力に重きを置いたステージの実施も認めるが、その際も、ステージの内容にSDGsの学びの要素を盛り込むこと。

- ・各ステージイベントの観客数を把握すること。

⑤ワークショップ／体験ブースの企画

- ・会場内にワークショップまたは体験ブースを**4ブース**設置すること。
- ・上記4ブースのうち、子ども（幼児～小学校）連れの**親子を中心とした市民を対象にした、SDGsをわかりやすく楽しく理解し、日常生活での実践につなげるきっかけとなるようなブースを3ブース以上含める**こと。
- ・1ブースは岡山市内に事業所のある企業による出展とすること。出展する企業は岡山市SDGs推進パートナーズ登録企業であることが望ましい。
- ・ブースの運営時間は10:00～17:00
- ・各ワークショップ／体験ブースの参加者数を把握すること。
- ・ワークショップ／体験ブースで材料費がかかる場合は有料も可。ただし無料のワークショップ／体験ブースを2ブース以上設けること。有料ブースのうち、最低1ブースは500円以内の料金とする。
- ・ワークショップが有料か無料かを企画提案書に明記し、有料の場合は設定する金額も明記すること。
- ・ワークショップの例
廃材を利用した工作、自然素材を活用した体験型ワークショップ、SDGsに関するゲームなど

⑥本イベントへ来店者を誘導する仕組みづくり（公示文7（3）③オ）

本イベントへの参加を目的としていない来店者に対してイベントに誘導するような仕組みを検討すること。

仕組みの例 イオンモール内店舗を巻き込んだクイズラリー等

※本イベントへ来店者を誘導する仕組みづくりは必須ではない。

⑦独自提案（公示文7（3）③カ）

市民が日々の暮らしとSDGsの関わりについての新たな気づきを得て、実践活動につなげていくきっかけとなるようなイベントの独自提案も可。イオンモール1階未来スクエア以外を会場とする提案の場合、会場使用にかかる予約、使用料その他備品等の手配、支払いはすべて受託者が行うこと。

※独自提案は必須ではない。

(3) 会場レイアウトの企画・立案・作成（公示文7（3）③キ）

「12 委託業務の内容（2）実施計画の作成 ⑤ワークショップ／体験ブースの企画」で企画したブース等を効果的に配置し、以下の提案事項をふまえた詳細な会場全体のレイアウトを企画・立案し、作成すること。

※ステージ前に観客席を50～70席程度設置すること。

※ステージ裏に出演者が待機するためのテントを2セット設置すること。テントサイズは3m×3m程度とし、横幕付きのものとする。

※イオンモール岡山が持続可能な商品を展示するためのスペース（2メートル×5メートル程度）を確保すること。

※イオンモール岡山未来スクエアの図面はイオンモール岡山のホームページからダウンロード

ンロード可能。

※会場レイアウトは委託者と協議の上、決定すること。

【提案事項】

同日、1F未来エスカレータ下②（ユニオン）で、岡山ESD推進協議会がSDGsに関するパネル展を実施する。パネル展と本イベントと一体となったものとなるよう本イベントの来客をパネル展に誘導する仕掛け、またはレイアウト、あるいはその両方を提案すること。

※委託者の事業を紹介するパネルの展示をするパネル展を1F未来エスカレータ下②（ユニオン）で例年実施しており、令和7年度も実施予定。パネル展はシステムパネル（W900mm×H1500mm程度）に合成紙やウッドラックパネル等で作ったポスター（基本A1サイズで40枚程度）を貼って展示することを想定。

※パネル展の設営撤去に係る人件費や備品は別途手配するため見積りに含めないこと。

※パネル展にも人が流れていくような仕掛けを提案する場合はその経費を見積りに含めること。

※パネル展示スペースを1F未来スクエア内に設置することも可。その場合、ユニオンにワークショップのブースを設置してもよい。なお、未来スクエアのイベントスペース内にパネルを設置する場合、1ヶ所にパネルをまとめて配置するだけでなく、ワークショップに関連するパネルはワークショップのブースに設置するなどの配置を提案することも可。

※令和6年度設置したパネルのテーマとポスター枚数、備品は以下のとおり。今回も同様の内容を想定しているため、提案時の参考とすること。

テーマ	ポスター枚数 (A1)
SDGs関連の取組	3枚
岡山県内市町のSDGs達成に向けた取組	10枚
岡山市SDGs推進パートナーズ紹介	7枚
エシカル消費啓発	4枚
環境4R啓発（※1）	10枚
OKAYAMAハレ活プロジェクト（※1）	4枚

（展示スペース面積：約56㎡）

※1：ポスターの展示に加え、長机1台を設置し、2名程度の市職員を配置して啓発を実施。

備品	・システムパネル（W900mm×H1500mm）19枚 ・カタログスタンド（1列×5段）2台 ・長机（W1800mm×D450mm）3台
-----------	--

（4）ステージイベント出演者、ブース出展者の募集方法等（公示文7（3）③ク）

出演・出展を希望する企業・団体等の募集方法及び出展者の手配・調整について記載すること。

(5) 本イベントの告知・広報（公示文7（3）③ケ）

①フライヤー配布、イオンモール岡山館内事前告知ポスター掲示、イオンモール岡山のハレマチTV、イベント情報サイトやSNS等への掲載を通じて、本イベントを広く市民に告知し、集客に努めること。

②フライヤー、ポスターの**版下**を作成すること

○フライヤー：表面フルカラー、裏面1色刷り、A4版

○ポスター：片面フルカラー、B2版

※納期は**6月18日（水）**を予定。フライヤーを先に配布するためフライヤーのデザインから作成すること。

※フライヤー、ポスターのいずれも**岡山市が印刷・配布**する。

※フライヤー、ポスターのデザインは、一般市民（とりわけ小学生とその保護者）が「SDGs」などを視覚的に感じられるデザインになるよう留意すること。また、今回のテーマに沿ったデザインになるよう工夫して制作すること。

※フライヤー、ポスターに「12 委託業務の内容（2）実施計画の作成 ④ステージイベントの企画 ア 盛り込むステージイベント」の内容も委託者と協議の上、記載すること。

※フライヤー、ポスターとも下記ロゴマークをデザインに取り込むこと。



←ロゴマーク

※イベント名（未来わくわくSDGsフェスタ）の上部に、「第14回グローバルRCE会議開催記念」、「岡山ESD推進協議会20周年記念事業」の文字を加えること。

※フライヤーとポスターのデザインは共通のイメージで作成するが、**記載事項が異なる**ため、フライヤー、ポスターのいずれかのデザインをそのまま他方に流用することはできない。フライヤー、ポスター両方のデザインが必要。

※版下のデータは**イラストレーターファイル及びPDFファイル（余白のないもの）**で岡山市に提出すること。

※制作物は本イベント終了後、委託者へ成果品として提出すること。

(6) 本イベントの実施運営

①会場の設営、運営

・イオンモール岡山と連絡調整の上、会場設営、運営を行うこと。

※会場設営は令和7年8月20日（水）の午後9時以降となる予定だが、詳細はイオンモール岡山と調整すること。

②岡山市所有備品等の運搬

- ・岡山市所有で、本イベントで使用する備品等について、令和7年8月20日(水)の17時まで岡山市役所SDGs・ESD推進課から搬出し、会場設営時まで会場まで運搬すること。運搬する備品等の量は高さ1.7メートル×幅1メートル×奥行1メートル程度のコンテナボックス2台分程度。

③イベントタイトル看板、必要となるサイン、備品及び装飾等の製作・手配及び設置・撤去

ステージ上のイベントタイトルの看板、必要となるサイン、装飾、誘導案内図等を製作すること。その他必要な備品を手配すること。製作、手配した、それらを設置・撤去すること。

④必要となる出演者・出展者及びスタッフの調整・手配

本イベントの司会者、出演者、出展者及び運営に必要なスタッフの調整・手配をすること。

⑤本イベントの運営、進行管理等

本イベント全体の運営、音響・映像システムの構築、進行管理及び各ステージイベント、各ブースの運営、進行管理を行うこと。

⑥保健所等の必要な関係機関との調整を行うこと。

⑦イベント保険等への加入

令和6年度の本イベント時と同等以上の補償内容のイベント保険等へ加入すること。
※令和6年度加入保険は「レクリエーション賠償保険」。保険金額限度額は100,000千円。施設所有管理者特約条項、漏水担保追加条項、事故対応特別費用担保追加条項、被害者対応費用担保追加条項、人格権侵害担保追加条項等あり。

⑧記録用写真の撮影

岡山市において、広報資料等に掲載することを想定した写真を積極的に撮影すること。

※タレント等の著名人が出演する場合、当該著名人の写った写真を岡山市が広報等で利用する際、当該著名人等または所属事務所等と写真の使用許諾に関する交渉を行うこと。

(7) 会場の撤去

- ①会場の一切のサイン、備品及び装飾等を撤去をすること。
- ②撤去開始時刻等はイオンモール岡山と調整すること。
- ③撤去に必要なスタッフの調整・手配をすること。

- ④「12 委託業務の内容 (6) 本イベントの実施運営 ②岡山市所有備品等の運搬」で会場まで運搬した岡山市所有の備品等を、令和7年8月22日(金)17時まで
に岡山市役所SDGs・ESD推進課に運搬すること。

(8) 出演者・出展者との打合せ・リハーサル、謝礼・交通費の支払い

①**本イベント実施日前**及び**本イベント実施当日**にステージイベント出演者、ブース出展者、司会者と必要な打合せ及びリハーサルを行うこと。

②ステージイベント出演者、ブース出展者、司会者への謝礼金、交通費を支払うこと。

謝礼金、交通費は委託料に含むこと。謝礼金の支払いに際して、必要に応じて源泉徴収を行うこと。

※「12 委託業務の内容 (2) 実施計画の作成 ④ステージイベントの企画 ア盛り込むステージイベント」の「(ア) オープニングセレモニー」に出演する自治体職員は謝礼の支払いは不要。交通費のみ支払うこと。交通費の支払い額については、岡山市の定める基準によるため、岡山市から交通費支払い基準についての資料を受託者に提供する。

(9) 運営に必要となるスタッフの手配

・その他、本イベントの運営に必要となるスタッフの調整及び手配を行うこと。

1.3 定例会議

受託者は業務の開始にあたり、契約締結後速やかに、仕様内容、実施方針、実施体制、作業スケジュール等の確認、協議等を行うために、岡山市と業務開始時会議を開催すること。

また、本業務の実施にあたり、本業務を適正かつ円滑に実施するため、定期会議を開催し、報告・進捗確認を行うこととする。

受託者は、業務開始時会議及び定期会議終了後、速やかに議事録を作成・提出すること。

なお、緊急を要する事項が発生した場合又は監督員が必要と判断した場合は、以下の会議以外にも随時会議を開催する。

○業務開始時会議：1回

○定期会議：月1回程度

日時：本業務の契約締結後に岡山市と受託者の協議により決定

場所：原則、岡山市の庁舎内会議室等

1.4 作業経過の報告

(1) 本業務の実施期間中において、受託者は岡山市と緊密な連絡に努め作業を遂行しなければならない。また、岡山市は必要に応じて本業務の実施状況を調査し、又は報告を求めることができることとする。なお、打ち合わせで決定し、又は岡山市が指示した事項等について、受託者は定期的に、その進捗を報告すること。

(2) 本業務の実施中にトラブルが発生した場合には、必要な処置を講じるとともに、直ちに

岡山市に報告しなければならない。また、処置を行った場合は、処置後に報告書を提出すること。

15 協議等

- (1) 本業務を適正かつ円滑に実施するため、受託者は各々の業務について岡山市と常に密接な連絡に努め、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は岡山市と受託者で協議の上、岡山市の指示に従い業務を遂行すること。
- (2) 岡山市において必要と認めるときは、作業の変更又は中止をすることがある。この場合の変更について、委託契約書に明記されていない場合は変更後の条件を両者の協議により定めるものとする。変更・中止により受託者に損害が生じたときは、岡山市はこれを賠償する。
- (3) 災害、新型コロナウイルス感染拡大等により本イベントの実施が困難な場合は、岡山市の判断により本イベントを中止することがある。本イベントが中止となった場合の取扱いについては、委託契約書に規定する条項に従い、岡山市と受託者が協議して決定するものとする。
- (4) 岡山市は、本業務（再委託した場合を含む。）の履行につき著しく不相当と認められるときは、受託事業者に対してその理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを要求することができる。受託者は、上記要求があったときは、当該要求に係る事項について対応措置を決定し、その結果を要求のあった日から10日以内に岡山市に書面で回答しなければならない。

16 再委託

本業務について再委託が必要となる場合は、事前に再委託範囲及び再委託先を岡山市に提示し、その承認を得ること。なお、再委託範囲は受託者が責任を果たせる範囲とし、再委託先に問題が生じた場合は受託者の責任において解決すること。

17 成果品（業務報告書）の提出

事業内容、総来場者数、各ステージイベント・各ブースの参加者数、記録用写真、制作物の画像・仕様を取りまとめた業務報告書を作成して提出すること。

(1) 提出方法

①報告書1部

報告書は、日本産業規格A4判で、画像・図面等は適宜カラー印刷とする。

②電子媒体CD-R（又はDVD-R）1式

- ・報告書の電子データは、岡山市が再利用できるワードまたはパワーポイントで作成した文書ファイル及びPDFファイルとすること。また、記録用写真データは、PNG、JPEG等で加工しやすいデータ形式とすること。
- ・電子媒体によるデータ納品については、すべてウィルスチェック対策ソフトにより検査したうえで、納品すること。納品物が納品時点でウィルス感染していることにより、岡山市又は第三者が損害を受けた場合は、すべて受託者の責任と負担により、原状回

復及びその他賠償等について対応すること。

- ・本業務の成果品の著作権は、岡山市に帰属するものとし、岡山市は本業務の成果品を自ら使用するために必要な範囲において、随時利用できるものとする。

(2) 提出期限

令和7年9月30日(火)

18 費用の負担

「5 本イベントの実施日時・場所」に記載の実施場所（イオンモール岡山1階未来スクエア及びユニオン）にかかる会場使用料及び会場備え付けの備品（机、椅子、ベルトパーテーション、音響・映像・照明機材、バックパネル）及び空調の経費については、岡山市が負担する。

※イオンモール岡山1階未来スクエア備え付けではない備品の使用料は受託者負担

それ以外の業務に伴う必要な経費は、本業務委託仕様書に記載のないものであっても、受託者の負担とし、岡山市は負担しない。

19 その他

- (1) 業務上必要な打合せは適宜行うことができることとする。
- (2) 受託者は委託内容において確認事項がある場合は、書面により岡山市に提出し確認を行うことができることとする。
- (3) 受託者は本業務中に事故があった場合は所要の処置を講ずるとともに事故発生の原因及び経過、事故による被害の内容等について直ちに岡山市に報告すること。
- (4) 業務内容等は、企画競争時点におけるものであり、最適提案者との協議の上、変更を加えることがある。